

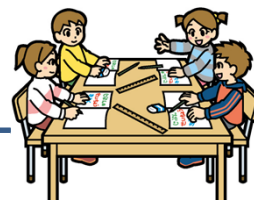
平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成26年度全国学力・学習状況調査（4月に小学6年及び中学3年が実施）について、あわら市の児童生徒の結果をお知らせします。

ただし、この調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面にすぎません。

学校と教育委員会では、児童生徒が「知」「徳」「体」のバランスのとれた「総合的な学力」を身につけるために、引き続き家庭や地域と連携してスクールプランの実現に向けた取り組みを行って参ります。

ご家庭においては、お子さまの日々の生活や学習状況をともに振り返り、今後のよりよい生活の仕方について話し合ってくださいますようお願いいたします。



【あわら市平均正答率と全国・県平均正答率との比較】

（3ポイント差を基準：◎ \geq 3，3 $>$ ○ \geq 0，0 $>$ △ $>$ -3，-3 \geq ▲）

小学6年	全国との比較	県との比較
国語A	◎	○
国語B	◎	△
算数A	◎	○
算数B	◎	○
合計	◎	○

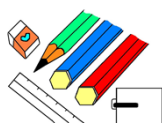


中学3年	全国との比較	県との比較
国語A	◎	○
国語B	◎	△
数学A	◎	△
数学B	◎	○
合計	◎	△



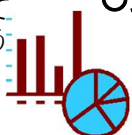
《小学校国語》

- 普段のドリル学習の効果が表れています**
 - ・漢字の読み書きや、つなぎ言葉で文をつなぐことなど、言葉に関する内容はよくできています。
- 故事成語やことわざに触れる機会を**
 - ・故事成語やことわざを使う機会を多くし、意味や使い方を理解できるようにしていきたいです。
- 視点を明確にして自分の考えを書こう**
 - ・視点をはっきりさせ、文字数などの条件に合わせて感想や考えを書くことに慣れるようにしたいです。



《小学校算数》

- 計算力が向上しています**
 - ・ $+$ $-$ \times \div が混ざった計算や分数の計算など、過去の調査では伸び悩んでいた問題がよくできています。
- 割合に関する問いは苦手意識が強い**
 - ・何かの○倍（幾つ分）の大きさを見つけたりする考え方を、低学年から意図的に取り入れていく必要があるようです。
- 算数的考え方を生活の中で生かす力**
 - ・実生活の中で、算数的な考え方をを使って問題を解決する活動を多く経験するようになりたいです。



《中学校国語》

- 文章を読み取る力がついています**
 - ・登場人物の心の変化や行動の様子を注意深く読み、内容を理解することができています。
- 様々な古典に触れる機会を**
 - ・物語だけでなく、落語や歌舞伎など様々な種類の古典作品を通して、その時代の生活や文化に触れる機会をもちたいです。
- 複数の条件に合った文章を書こう**
 - ・複数の文章を比較したり関連付けたりしながら自分の考えを書き、読み直して深めていくことに慣れるようにしたいです。

《中学校数学》

- 基礎基本は概ね理解できています**
 - ・文字式で表すことや平面と立体の位置関係を考えるなど、多くの内容において基礎基本はおおむね理解できています。
- 発展的な問いにも粘り強く考える習慣を**
 - ・少々の難題でも十分に考える時間を確保し諦めないで自力で解決する経験を多くしていきたいです。
- 距離と時間の関係を表すグラフ**
 - ・グラフや表を読み取り、その特徴を自分の言葉で説明し、考えた理由を明らかにする機会を多く設けていきたいです。

